

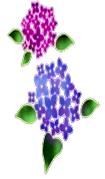


学校だより

しるばと

No. 2

高岡市立西条小学校
平成29年5月22日



“種をまくほうが大切です”

校長 大門 信吉

5月14日（日）、雨天順延で一日遅れとなりましたが、運動会を無事開催することができました。今年の運動会のスローガン「みんな団結！最後まであきらめず、元気いっぱい走り抜け！」のとおり、自分の力を十分発揮し、必死で競技に取り組む子供たちの姿にさわやかな感動を覚えました。早朝より熱いご声援を子供たちに送っていただきました保護者の皆様やご家族、地域の皆様に心よりお礼を申し上げます。

さて、先日、1年生が生活科の学習「わたしのアサガオ」でまいたアサガオの種が芽を出し始めました。子供たちは朝、学校へ来るなり自分の鉢が置いてある畑へ行き「見て見て！4つも出たよ！」と大はしゃぎ。もっと育つようと懸命に水やりをしています。そんな姿を見て、著名な国語教育者である大村はま先生の言葉を思い出しました。

種をまく方が大切です

子供はほめることが大切です。でも、いいことがあったらほめようというのではなく、ほめることが出てくるように、ほめる種をまいていくことを考えたいと思います。（以下略）

今日から縦割り清掃（1年生から6年生の異年齢グループで行うそうじ）が始まりました。これもほめる種まきの一つです。班のリーダーである6年生が、下級生を思いやって活動する姿がきっと見られると期待しています。

本校では、今年度のアクションプラン（教育目標達成のための行動計画）のひとつに「進んで人の役に立つこ

とに取り組もう」を掲げています。「困っている友達に声をかけてあげたよ」「進んでごみ拾いをしたよ」などの善い行いや、当たり前のことを当たり前に行っている子供たちをしっかりとほめて、自信や自己肯定感を育みたいと考えています。

子供をよく見ていないとほめることはできません。目配りを続けているからこそ、子供の成長や変化を感じ取ることができます。ご家庭でも子供たちをほめる種をたくさんまいていただくとともに、タイミングを逃さずほめるための目配りと声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

正面玄関と職員駐車場に、朝顔のグリーンカーテンを作りました。4年生が「とやま環境チャレンジ10」事業として苗を植えます。

この朝顔の成長に負けないよう、西条っ子もぐんぐん成長してほしいと願っています。



＜お知らせ＞

今年度、本校ホームページを随時更新し、子供たちの学校生活の様子を掲載しています。ぜひご覧ください。

高岡市立西条小学校のホームページへようこそ。

news 5月14日(日)の運動会に、多数ご来校いただきありがとうございます。5月31日(水)から、家庭訪問を行います。よろしくお願いたします。

5月14日(日) 待ちに待った大運動会

一人一人が練習してきた成果を出し切り、笑顔あり、感動ありの素晴らしい運動会となりました。一生懸命に頑張る姿は、どの子もとてもかっこよく、素敵でした。この日まで、1～5年生を引っ張ってくれた6年生の皆さん、ありがとうございます！



